

第52回 国頭地区中学校新人硬式テニス競技選考会要項

- 1 主 催 国頭地区中学校体育連盟
- 2 主 管 国頭地区中学校硬式テニス競技選考委員会
- 3 期 日 令和7年11月29日(土) 8:10~練習コート 8:30監督会 8:45開始式 9:00競技開始
11月30日(日) 予備日
- 4 会 場 名護市宮庭球場 (5コート~8コート)
- 5 実施競技 硬式テニス
- 6 参加資格 (1) 国頭地区中学校体育連盟に加盟している学校の生徒であること。
※地域クラブも参加可能とする。参加の場合、団体はチーム全員が同じ中学校所属とする。
個人戦ダブルスも同一校とする。
(2) 学校長が選手として本大会に出場を許可したものであること。
(3) 引率は出場校の校長／教員とする。監督については教職員(常勤)とする。教職員以外の
コーチについては学校長が認めた者で、地区・県中体連に氏名登録された者とする。
※地域クラブの場合、責任者、引率責任者を1名以上配置する。
(4) 出場選手はゼッケンを着用すること。
- 7 対抗形式 (1) 個人戦： ダブルス、シングルスを行う。
※ シングルス、ダブルス共にリーグ戦とする。ただしエントリーが多い場合はトーナメント方式
をとる場合もある。
※ 個人戦のシングルスとダブルスは兼ねることができる。
(2) 団体戦：男女とも1校1チームで編成し、選手5名~7名(補員2を含む)とする。
※出場校数に応じて対戦方式を検討する。
- 8 申し込み 締め切り：令和7年11月12日(火)15時必着 FAXは不可
※ 各学校で全競技取りまとめて地区中体連理事長(名護中学校)へ提出
- 9 監督会 大会当日 8:30~ 名護市宮庭球場
- 10 参加料 参加生徒数×500円
- 11 抽 選 本部抽選とする
- 12 ルール・審判 本年度日本テニス協会競技規則及び本大会運営規定に準ずる。
- 13 傷害処置 選考会期間中の傷害は、各学校(チーム)において対応する。

第52回 国頭地区中学校新人硬式テニス競技選考会 運営規定

1 期日・進行

(1) 期日：令和7年11月29日(土) 8:10～練習コート 8:30 監督会 8:45 開始式 9:00 競技開始
11月30日(日) 予備日

(2) 場所：名護市営庭球場

(3) 競技進行予定（ドロー及び進行状況、天候などにより変更もありうる）

11/29 : 男女シングルス → 男女ダブルス ※団体戦が組まれた際は、変更する。

2 企画運営（国頭地区中学校硬式テニス競技選考委員会）

3 競技方法について

(1) 競技は個人戦（シングルス・ダブルス）を行う。

(2) 試合はすべてリーグ戦方式にて行う。順位決定戦も行う。

(3) 個人戦については、下記の通りとする。

① 個人戦はシングルスとダブルスを兼ねて出場することができる。

② ダブルスおよびシングルスは、1セットマッチ・ノーアドバンテージルールで行う。

連続試合の場合15～20分のレストを置く。

(4) ノーアドバンテージルールでは、40-40の時点で「デュース」ではなく「フォーティオール」となり、次のポイントを取った方がそのゲームの勝者となる。またこのときレシーバーは左右どちらのサイドでレシーブするかを選択することができる。

(5) 天候や進行状況等により短縮ルールを適用することがある。

4 競技進行について ※選手に対して大会前に共通確認・指導を行って下さい！

(1) 番号の小さい方の選手が第2試合目に組まれた時点で、速やかにボールを大会本部へ取りに行く。

(2) 選手は試合開始のとき、審判用紙に自分の名前をサインし、対戦相手を確認してから試合を開始する。

(3) 番号の小さい方の選手が、本部側のベンチを使用する。

(4) 試合前の練習は、「サービス4球のみ」とする。空きコートになっても、ウォーミングアップをしてはいけない。

(5) 1ゲーム後のエンドチェンジの時には、ベンチでレストをとることはできない。ただし、水分補給は行ってもよい。

(6) 試合中、選手は外部からのアドバイスも受けてはならない。

(7) エンドチェンジの際のレストは90秒以内とする。

(8) ポイント間の時間は25秒以内とする。

(9) ラリー中、試合の邪魔にならないよう、隣のコートへは絶対に入らないこと。

(10) 試合中にケガをした場合、直ちに本部へ連絡し、審判長の指示でMTO（メディカルタイム・アウト）を3分以内でとることができる。ただし、同じ箇所のケガで、再度MTOはとることはできない。

(11) 次の試合に組まれた選手は、前試合終了後直ちにコートに入ること。

(12) 試合の勝者はゲームカウントを確認してからサインをし、審判用紙とボールを持って本部へ報告する。

5 審判について ※ 選手に対して大会前に共通確認・指導を行って下さい！

- (1) ルールは今年度日本テニス協会競技規則および本大会運営規定に準ずる。
- (2) ソロチェア-アンパイア(SCU)を採用する。
- (3) SCU は原則として、記録のみを行う。ただし、明らかなミスジャッジの場合のオーバールールをとることができる。
- (4) 選手はルールを熟知し、ルールのわからない生徒は出場させない。
- (5) 選手は、フォルト・アウトのコールをすばやく、はっきりと相手にわかるようにする。顧問およびコーチは指導の徹底をすること。ジェスチャーのみのジャッジはしない。
- (6) 審判上のトラブルは原則として、選手同士および SCU で解決する。(選手・審判で難しい場合は、速やかに本部へ連絡する。)
- (7) 本大会はノーレットルールで行う。

6 服装・容姿について (※詳しくは「沖縄県中学校テニス HP-各種規定」参照)

- (1) 選手は試合の際、「テニス用ゲームウェア(ユニフォーム)」、テニス用シューズ・ソックスを着用する。
- (2) 出場選手はゼッケンを着用すること。
- (3) 短パンは、膝を覆わない程度の長さまでとする。
- (4) アクセサリー・ピアス、腕時計の着用は認めない。
- (5) サングラスの着用をみとめる。ただし、レンズ越しに目が見えること。
- (6) ロゴについては、今年度日本テニス協会競技規則のロゴ規定に準ずる。
- (7) 沖縄県中学校テニス選手服装規定に準ずる。

7 応援について

- (1) 応援は拍手のみとする。拍手は両選手のグッドショットのみに行う、ミスに対して拍手はしない。
監督は応援生徒の指導を行うこと。応援はプレーの妨げにならないようにする。
- (2) 試合の邪魔にならないよう、インプレー中のコートへ絶対に入らないこと。

8 その他

- (1) 会場の準備、片付け、会場周辺の清掃は全員で行う。(各自のごみは持ち帰る)
- (2) コート内に携帯電話を持ちこまない
- (3) 応援者も、携帯電話の使用は試合の邪魔にならないよう配慮する。

9 沖縄県中学校テニス新人大会について

本年度地区大会ポイント及び県大会出場の変更がある。

地区

ドロース数	優勝	準優勝	4 位 (3 位)	8 位	16 位
1 ~ 7	2 0	1 0	5		
8 ~ 15	4 0	2 0	1 0		
16 ~ 31	6 0	3 0	1 5	5	
32 ~	8 0	4 0	2 0	1 0	5

県大会出場は 1~7 ドローは県大会へ 4 ペア 8~15 ドローは県大会 4 ペア
 16~31 ドローは県大会へ 8 ペア 32~ ドローは県大会へ 16 ペア